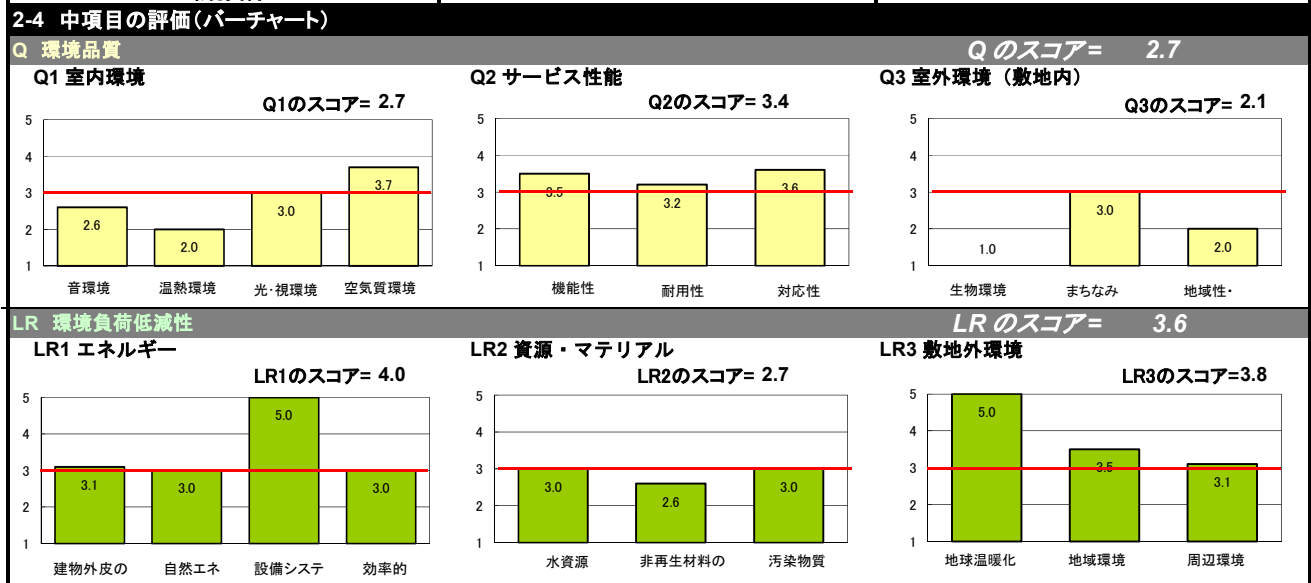
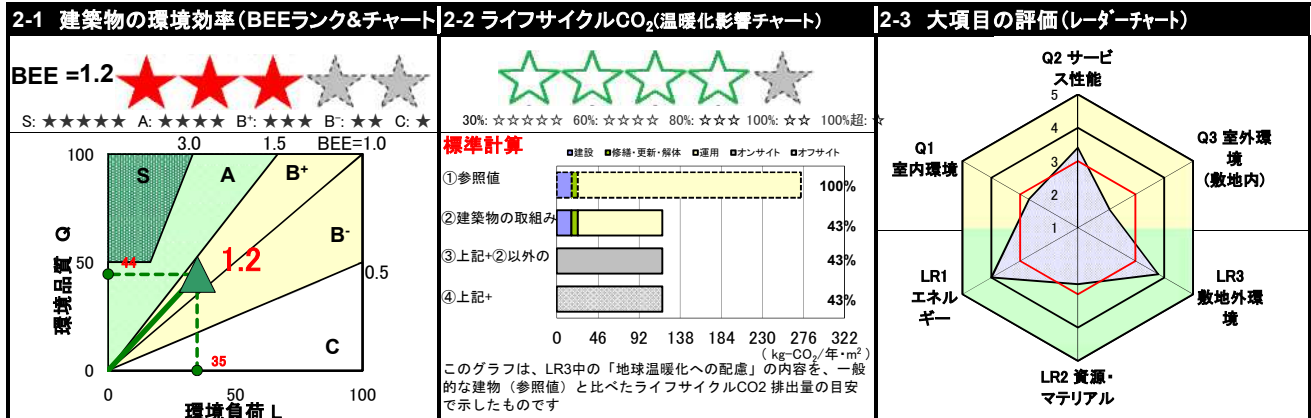


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)マックスバリュ浜松宮竹店	階数	地上1F
建設地	静岡県浜松市中央区大蒲町72-2外	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、第一種住居地域	平均居住人員	596 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	物販店	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2026年4月 予定	評価の実施日	2025年7月29日
敷地面積	7,529 m ²	作成者	大橋 怜
建築面積	2,804 m ²	確認日	
延床面積	2,783 m ²	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合 これはCASBEE静岡(2021年版)による評価結果です。 ・高効率な設備機器の導入により環境負荷の低減を図るとともに、ライフサイクルCO ₂ 排出量の低減に努めている。		その他
Q1 室内環境 ・全面的にF☆☆☆☆の建材を使用し、全面禁煙として室内の良好な空気質環境の確保を図っている。	Q2 サービス性能 ・将来の用途変更の可能性を考慮し、建築物の階高、空間の形状・自由さのゆとりを計画している。	Q3 室外環境(敷地内) -
LR1 エネルギー -	LR2 資源・マテリアル ・躯体と仕上材の分離を容易とすることで、解体時におけるリサイクルを促進させる対策がある。	LR3 敷地外環境 ・周囲への光害に配慮した屋外照明計画としている。 ・燃焼機器の配置を無くし、大気汚染防止に配慮している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

1. 建物概要

建物名称	(仮称)マックスバリュ浜松宮竹店	BEE	1.2	BEEランク	B+	★★★
------	------------------	-----	-----	--------	----	-----

2. 重点項目への取組み度

重点項目	得点 [※] /満点	取組み度	評価
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進 (Global Warming)	3.5 /5	    	ふつつ 
"災害に強いすおか"の形成 (Disaster)	2.9 /5	    	がんばろう 
"すおかユニバーサルデザイン"の推進 (Universal Design)	3.3 /5	    	ふつつ 
"緑化及び自然景観"の保全・回復 (Nature)	2.4 /5	    	がんばろう 
※対応するCASBEEのスコア(平均)を5点満点で表示します。(スコア1.0=1点、スコア5.0=5点)		評価 凡例 よい 4 点以上 	ふつつ 3 点以上 
			がんばろう 3 点未満 

3. 重点項目についての環境配慮概要

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①～)を示し記述してください。		内訳対応項目	
"ふじのくに地球温暖化対策実行計画"の推進(Global Warming)		得点	3.5
 ■室内環境対策 (①室温制御/②昼光対策/③グレア対策/④部品・部材の耐用年数) ④耐用年数が長い外装材を使用 (窯業系サイディング) ④耐用年数が長い内装材を使用 (石こうボード等) ④給水: HVP、排水: VP、冷媒: CU	■室外環境(敷地内)対策 (⑤生物環境の保全と創出/⑥敷地内温熱環境の向上)	Q-3 1	⑤ 生物環境の保全と創出
	■エネルギー対策 (⑦建物外皮の熱負荷抑制/⑧自然エネルギー利用/⑨設備システムの高効率化/⑩効率的運用)	LR-1 1	⑦ 建物外皮の熱負荷抑制
	⑦BPI _m =0.96	2	⑧ 自然エネルギー利用
	⑨BEI _m =0.38	3	⑨ 設備システムの高効率化
 ■資源・マテリアル対策 (⑪水資源保護/⑫非再生性資源の使用量削減/⑬汚染物質含有材料の使用回避) ⑬躯体と仕上材の分離が容易である	⑪躯体と仕上材の分離が容易である	LR-2 1	⑪ 躯体と仕上材の分離が容易である
	⑪躯体と仕上材の分離が容易である	2	⑫ 非再生性資源の使用量削減
	⑪躯体と仕上材の分離が容易である	3	⑬ 汚染物質含有材料の使用回避
	⑪躯体と仕上材の分離が容易である	4	⑭ 効率的運用
 ■敷地外環境対策 (⑭地球温暖化への配慮/⑮温熱環境悪化の改善) ⑭高効率の設備機器の採用によるCO₂の削減	⑭高効率の設備機器の採用によるCO ₂ の削減	LR-3 1	⑭ 地球温暖化への配慮
	⑭高効率の設備機器の採用によるCO ₂ の削減	2	⑮ 温熱環境悪化の改善
	⑭高効率の設備機器の採用によるCO ₂ の削減	3	⑯ 生物環境の保全と創出
	⑭高効率の設備機器の採用によるCO ₂ の削減	4	⑰ 敷地内温熱環境の向上
"災害に強いすおか"の形成(Disaster)		得点	2.9
 ■サービス性能対策 (⑯耐震・免震/⑰信頼性) - 特になし	⑯耐震・免震	Q-2 2	⑯ 耐震性
	⑰信頼性	3	⑰ 免震・制振性能
	⑰信頼性	4	⑱ 空調・換気設備
	⑰信頼性	5	⑲ 給排水・衛生設備
"すおかユニバーサルデザイン"の推進(Universal Design)		得点	3.3
 ■サービス性能対策 (⑱機能性・使いやすさ/⑲心理性・快適性/⑳空間のゆとり) ⑲階高5.1m ⑲壁長さ比率0.1未満	⑲階高5.1m	Q-2 1	⑲ ユニバーサルデザイン計画
	⑲壁長さ比率0.1未満	3	⑲ 階高のゆとり
	⑲壁長さ比率0.1未満	4	⑲ 空間の形状・自由さ
	⑲壁長さ比率0.1未満	5	⑲ 地域性への配慮、快適性の向上
 ■室外環境(敷地内)対策 (⑲地域性・アメニティへの配慮) - 特になし	⑲地域性・アメニティへの配慮	Q-3 3	⑲ 地域性への配慮、快適性の向上
	⑲地域性・アメニティへの配慮	4	⑲ 地域性への配慮、快適性の向上
	⑲地域性・アメニティへの配慮	5	⑲ 地域性への配慮、快適性の向上
	⑲地域性・アメニティへの配慮	6	⑲ 地域性への配慮、快適性の向上
"緑化及び自然景観"の保全・回復(Nature)		得点	2.4
 ■室外環境(敷地内)対策 (⑲生物環境の保全と創出/⑳まちなみ・景観への配慮/㉑敷地内温熱環境の向上) ㉑景観法及び浜西市景観条例に適合	⑲生物環境の保全と創出	Q-3 1	⑲ 生物環境の保全と創出
	㉑景観法及び浜西市景観条例に適合	2	㉑ まちなみ・景観への配慮
	㉑景観法及び浜西市景観条例に適合	3	㉑ 敷地内温熱環境の向上
	㉑景観法及び浜西市景観条例に適合	4	㉑ 敷地内温熱環境の向上
 ■敷地外環境対策 (㉒持続可能な森林から産出された木材/㉓温熱環境悪化の改善) - 特になし	㉒持続可能な森林から産出された木材	LR-2 2	㉒ 持続可能な森林から産出された木材
	㉓温熱環境悪化の改善	LR-3 2	㉓ 温熱環境悪化の改善
	㉓温熱環境悪化の改善	3	㉓ 温熱環境悪化の改善
	㉓温熱環境悪化の改善	4	㉓ 温熱環境悪化の改善